

道整備交付金 事後評価

平成23年8月 鹿児島県・日置市

都道府県名	かごしまけん 鹿児島県	市町村名	ひおきし 日置市	地域再生計画名	食と農の総合交流拠点づくり計画	
計画認定日	平成17年6月17日	計画期間	平成17年度～平成21年度	交付金交付期間	平成17年度～平成21年度	
地域再生計画の概要	<p>日置市は、平成17年5月に4町が合併して誕生した。このため旧町間を接続する道路網の整備による一体性の確保と、過疎化、少子高齢化に対応した定住促進や交流人口の拡大が必要となっている。そこで、道路の整備を進めることにより、新鮮(とりたて)、安全(無農薬・減農薬・有機栽培)な野菜、特用林産品の効率的な輸送を図るとともに、都市住民にこれら地域産物を供給する場へのアクセス改善や農村の安らぎを活かした都市と農村との交流を促進し、活力ある地域を目指すものである。</p>					
計画に位置付けた道路(延長・事業費)	市道	8.3km	市道 下谷口恋之原線外5路線	1,841	百万円	
	広域農道	5.9km	広域農道(日置南部地区)	2,961	百万円	
	林道	2.0km	林道 駒田線	37	百万円	
	合計	16.2km		4,839	百万円	
地域再生計画に記載した目標の達成状況	目 標		従前値 (基準年度)	目標値 (目標年度)	実績値 (基準年度)	目標達成度
			単位			
	地域の相互交流人口の増(対平成16年度 10%増)		千人/年間	865(H16)	951(H21)	1,253(H21)
伊集院ICへのアクセス向上(南さつま市境から5分短縮)		分	38(H16)	33(H21)	33(H21)	○
各計画道路の整備状況写真	(市道・下谷口恋之原線)		(広域農道・日置南部)		(林道・駒田線)	
交流施設の利用状況写真	(交流施設・江口蓬莱館)					
総合評価	<p>地域再生計画の目標である地域の相互交流人口の増については、地域内の交流施設(チェスト館・江口蓬莱館等)や物産館などの7施設の利用者数を基に算出しており、利用者数実績値は平成16年度比で45%増となっている。地域内の交通体系が整備されたことに加え、各施設の利用者増への取組み努力の結果により計画目標である10%増は達成している。南九州自動車道の伊集院ICへのアクセス向上についても、アクセス時間を5分短縮し、計画目標を達成している。今後は整備された道路ネットワークを活かした地域内の相互交流、域外との交流人口の増加、維持のための取組みを継続し、地域の活力をより高める工夫が必要である。</p>					